

AT-ARX200S-GT

5年保証

**SASE
ZTNA**

**SSL VPN
SD-WAN**

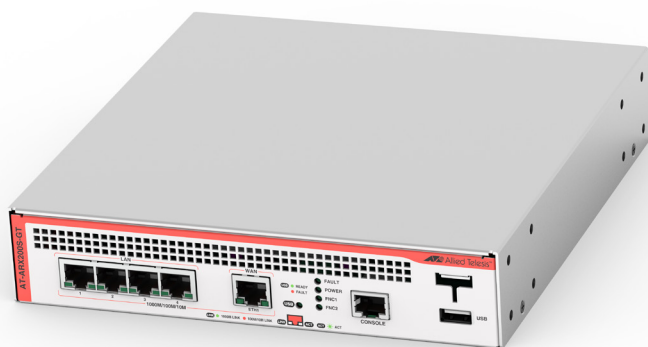
IPv4 over IPv6

**AW
Plus**

**AMF
Plus**

**AMF
WAN**

AWC



AT-ARX200S-GT-Z5

※ 「-Z5」はデリバリースタンド5年加入権利付き
※ 本データシートでは、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
を10/100/1000BASE-Tと表記しています。

AT-ARX200S-GTはLAN/WANポート双方で1Gインターフェースに対応したスタンダード・ルーターです。

AT-ARXシリーズは、xシリーズで培った大容量高速通信性能と、国内回線に最適化された実績あるARアーキテクチャーを融合しています。また、セキュリティー専門ベンダーとの協業で実現する優れた防御機能で、地域連携システムやクラウドシステムへの接続を支えます。

AT-ARXシリーズの強い信頼性・安定性と高い可用性・安全性が、次世代(neXt)インフラの構築を実現し、DXビジネスを加速させます。

さらに、UTM機能であるWebコントロール機能やアプリケーションコントロール機能にも対応するため、ローエンドモデルでもセキュリティーを高めることが可能となります。

AT-Vista Manager EXを組み合わせることで、リモートアクセスやクラウドサービスを最大限に活用するためにAT-ARX200S-GTが組織内で流れるデータの利用アプリケーションを判別し、システムの稼動状況や業務データの流れを可視化します。

SMBで求められるSD-WANルーターとしてのセキュリティー機能および安定した通信をAT-ARX200S-GTが提供します。

SD-WAN Router

VISTA MANAGER mini

WANポート

10/100/1000T
1Port自動認識

LANポート

10/100/1000T
4Ports自動認識

USB 3.0
1Port

OPTION

- 19"ラックマウントキット -
- 壁設置ブラケット -
- マグネットシート -
- スタンドキット -
- コンソールケーブル -
- L字型電源ケーブル -
- フィーチャーライセンス -

本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。
デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

※ 本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。
※ 弊社では、ネットワークマネジメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。

2025年4月

SD-WAN Router Total Networking Solutions

特長

●次世代各種回線サービスに対応※1

・IPv6 IPoE + IPv4 over IPv6 接続サービス※2

NTT 東日本/NTT 西日本の次世代ネットワーク (NGN) を用いた IPv6 および IPv4 接続サービスに対応しております。IPoE にて IPv6 インターネット接続しつつ、IPv4 over IPv6 トンネルにおいて IPv4 インターネット接続が可能になります。

・モバイルインターネット対応※3

USB ポートにデータ通信端末を接続することにより、モバイルインターネット接続が可能です。インフラのない環境やバックアップ回線としての利用シーンに応じた柔軟なネットワーク接続が可能です。

※1 接続検証済みのサービスや USB 型データ通信端末は弊社動作検証ページをご参照ください。

<https://www.allied-teleasis.co.jp/products/interope/index.html#router>

※2 国内標準プロビジョニング方式、DS-Lite、MAP-E、IP in IP および Lightweight 4 over 6 に対応しています。

※3 対応 USB 型データ通信端末が必要です。

●ファイアウォール/UTM

ステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォール (ゾーンベース) や IPS の基本となるセキュリティ機能に加え、レイヤー 3 では IP アドレスブラックリスト、レイヤー 7 では DPI (ディープパケットインスペクション) や URL フィルターなどに対応した、多重構造の強力なセキュリティを備えた次世代ファイアウォールです。

・ステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォール (ゾーンベース)

従来のステートフル・パケット・インスペクション型ファイアウォールをゾーンベースに進化させ、ネットワーク環境に合わせた柔軟な設定が可能になります。

・IPS (侵入防止)

プロトコル異常やサービス妨害 (DoS)、不正アクセスと思われる異常なイベントなどを検出し、ログ出力や通信を遮断することで、外部からの攻撃を防御することが可能です。

・アプリケーションコントロール (DPI/Sandvine)

アプリケーションコントロール (DPI=ディープパケットインスペクション) は、パケットのデータ部分を用いて、どのアプリケーションのトラフィックであるかを判別する機能です。

200 種類以上のアプリケーションを判別可能なデータベースを標準搭載し、さらに Sandvine 社提供の拡張データベース※4 で 2000 種類以上のアプリケーションの判別が可能になります。

ビジネスで使用されるさまざまなアプリケーションを特定し、アプリケーションごとに帯域制御やポリシーベースルーティング、インターネットブレイクアウト等を行うことで回線帯域を有効利用することができます。また、生産性の低いアプリケーションをフィルタすることで業務効率の向上も図れます。

・Web コントロール (OpenText (Webroot)) ※5 ※6

Web コントロールは、URL を約 80 種類以上のカテゴリに分類したデータベースにより、Web ブラウザーからのアクセス禁止・許可をコントロールする機能です。クラウド上のビッグデータ分析基盤 (AWS/Hadoop/Cassandra) で稼動する機械学習

テクノロジーベースの脅威評価エンジンを採用し、リニアにスケールする処理基盤で大量の脅威評価を瞬時に処理することが可能です。人間では処理できない、膨大な量の判定処理を高い精度かつ短い時間で行い、レピュテーションスコアをもとに最適な対応 (ブロック/アラート等) を取ることができます。

・アクセスログ (閲覧ログ) の取得

インターネットにアクセスした際のすべてのセッションの使用されたアプリケーションの情報も含めアクセスログが取得可能です。このログを蓄積しておくことにより情報漏洩などの事故が起こった際の確認手段の一つとして使用することができます。

企業の情報漏洩対策や、大学などやインターネットカフェなどでは履歴管理として利用可能です。

・GeolIP

特定の国からのアクセス、および特定の国へのアクセスを制御する機能です。これにより、簡易的にセキュリティを強化することが可能です。

※4 Sandvine 社提供のデータベースの使用にはオプション (別売) のセキュリティライセンスが必要です。

※5 オプション (別売) のセキュリティライセンスが必要です。

※6 Web コントロール機能の URL 検索エンジンは、OpenText (Webroot) 社の BrightCloudThreat Intelligence と同じものを使用しています。

●VPN (バーチャル・プライベート・ネットワーク)

IPsec VPN 接続を利用した仮想網で、拠点間通信が安全に行えます。IKEv2 でよりセキュアな IPsec 通信が可能だけでなく、L2TPv3 による柔軟な拠点間通信を実現できます。

AT-ARX200S-GT では、IPsec 通信において最大 500 セッションまでサポートし、多拠点ネットワークを構築することが可能です。

●リモートアクセス (OpenVPN、OS 標準 VPN クライアント)

自宅やホテルなどから社内の PC にアクセスし、リモートでの作業が可能になります。テレワーク/在宅勤務や出張において、オフィスなど一定の場所に縛られずに、いつでもどこでも仕事ができる環境を構築できます。

リモートデスクトップ (RDP) を使って出先から社内にある自分の PC を操作しますので、情報の持ち出しをする必要がなく、万が一 PC を紛失しても情報漏洩の心配もありません。

●Web ベース GUI/Vista Manager mini

・Web ベース GUI

機器自体の設定や監視・管理を Web ブラウザーから簡単に行えます。各種インターネット接続や VPN などの簡単設定のほか、ダッシュボードでトラフィックやセキュリティの状態を管理・監視が行えます。操作言語は使用する Web ブラウザーの言語設定に応じて日本語/英語の自動切り替えが可能です。

・Vista Manager mini

ARX ルーターに接続されているスイッチ製品や無線 LAN アクセスポイントの統合管理を実現する Vista Manager mini に対応。マップ (接続構成図) を自動作成しネットワーク構成と状態の可視化により実態の把握が難しい有線・無線ネットワークの効率的な運用管理が可能となります。

●AlliedWare Plus (AW+)

スイッチ製品「xシリーズ」と共通のOSを採用。機能ごとにモジュール分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能となっています。これにより、旧来の方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。

●AMF Plus マスター

ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは、統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、5つの機能によりネットワークの統合管理を行います。本製品はAMF Plusメンバーに対応しています。

また、AMF Plusは日々ネットワークの状態を収集分析によって学習し、AT-Vista Manager EXと組み合わせてお使いいただくことで、あらかじめ定義されたポリシーを用いて自動的にネットワークを最適な状態に保ちます。蓄積したデータを数値化することにより、担当者の経験で行われていた業務を平易な作業に落とし込むことができます。

●一元管理

AMF Plus マスターから複数のAMF Plusメンバーを一元管理します。

●自動構築

AMF Plus ネットワークの自動構築およびAMF Plusメンバーの自動認識・自動設定を行います。

●自動復旧

AMF Plusメンバー故障時における交換機器の自動復旧（オートリカバリ）、複数AMF Plusメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

●非AMF Plus装置対応

非AMF Plus装置の混在やWAN回線を介したAMF Plusネットワークの構築が可能です。さらに、WAN回線を介して本機能を利用しているAMF Plusメンバーの自動復旧にも対応します。

●分散マスター処理 (AMF Plus コントローラー)

AMF Plus マスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

さらに、AMF PlusとAT-Vista Manager EXと連携させることにより収集・分析されたネットワーク全体の情報を俯瞰的に可視化し、ネットワーク管理者の意図に基づいてネットワークを最適な状態に保ちます。

●AMF-WAN (SD-WAN)

●インターネットブレイクアウト

回線トラフィックの増大やプロキシサーバーのセッション数消費問題を解消します。URLオフロードは高速なOffice 365の通信を実現します。また、Webリダイレクト・プロキシモードでは、Zoomなどを含んだ2000種類以上のアプリケーションをDPIエンジンで自動判別します。

さらに、ゲートウェイで経路制御するローカルブレイクアウトだけでなく、OpenVPN経由で接続するクライアントが直接経路制御を行うターミナルブレイクアウトにも対応しています。

●SD-WANロードバランス

トラフィックを複数WAN回線に負荷分散し、帯域を有効に利用することができます。回線状態を監視し、新たなセッションを結ぶ際に、品質のよい回線を選択してロードバランスをするといった先進的な負荷分散が可能です。IPアドレスやポート番号に加え、アプリケーション単位でロードバランスすることもでき、回線の帯域幅やSLAなどに合わせて柔軟な設定が可能です。

●ゼロタッチプロビジョニング/オーバーレイネットワーク

安価なブロードバンド回線などをVPNでオーバーラップし、サービスプロバイダーを介さずにイントラネットの管理・運用が可能になります。初期導入時や故障の際の機器交換時に、AMF Plus/自動構築・自動復旧で工場出荷時状態の機器を接続するだけでネットワークの構築・復旧が可能です。もちろん、リモートサイトにおいてもゼロタッチで初期導入・交換などが可能なため、支社などの拠点に技術者を派遣する必要がなくなり、管理・運用コストを大幅に削減することが可能です。

●WANマップ/アプリケーショントラフィックの可視化

AT-Vista Manager EXを利用することでWANマップを可視化できます。VPNなどの論理回線において、トラフィック状況の可視化やアプリケーション単位の表示が可能です。

●AMF-SEC (SD-LAN)

AMF-SECは、ファイアウォールやUTMなどのセキュリティ装置と連携し、被疑端末（脅威検出された端末）が接続されているスイッチや、無線LANアクセスポイントのポートを自動的に遮断・隔離することが可能です。LAN内における脅威情報の拡散を防止し、ネットワーク全体の安全性を高めることができます。

●無線LANコントローラー (AWC)

無線LANアクセスポイントの電波出力やチャンネル情報を定期的に収集し最適化することで、無線LANの導入コストと運用コストを低減します。標準で無線LANアクセスポイントを10台まで管理可能なため、小規模オフィスでも容易に無線LANコントローラーを導入でき、外来波による影響を最小限にとどめ、最適な無線LANネットワークを維持します。

●NETCONF/RESTCONF

NETCONF/RESTCONFを使用した機器の、各種情報の取得をサポートしています。

AT-ARX200S-GT

仕様

準拠規格	IEEE 802.3 10BASE-T		
	IEEE 802.3u 100BASE-TX		
	IEEE 802.3ab 1000BASE-T		
	IEEE 802.3x Flow Control ^{※1}		
	IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree ^{※2}		
IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree ^{※3}			
IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic) ^{※4}			
適合規格	CE		
	安全規格	UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1	
	EMI規格	VCCIクラスA	
	電気通信事業法に基づく技術基準	D24-0149001 ^{※5}	
	EU RoHS指令		
マネージメント ^{※6}	SNMP	SNMPv1/v2c/v3	
	SNMP MIB	MIB II (RFC1213)	
		IP Forwarding Table MIB (RFC2096)	
		Extended Bridge MIB (RFC2674) ^{※7}	
		Extended Interface MIB (RFC2863)	
		SNMPv3 MIB (RFC3411 ~ RFC3415)	
		SNMPv2 MIB (RFC3418)	
		Ethernet MIB (RFC3635)	
		IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636)	
		Bridge MIB (RFC4188)	
RSTP MIB (RFC4318)			
インターフェース	ターミナル	DISMAN ping MIB (RFC4560)	
		VRRPv3 MIB (RFC6527)	
		Entity MIB (RFC6933)	
		LLDP MIB (IEEE 802.1AB)	
		LLDP-MED (ANSI/TIA-1057)	
		Private MIB	
		RMON	
		1,2,3,9 Group	
		Telnet, VT100 互換端末 (コンソールポート経由)	
		WAN	10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクター)
オートネゴシエーション ^{※8} 10M/100M/1000M Full 固定設定、MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定			
LAN ^{※9}	10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクター)		
	オートネゴシエーション ^{※8} 10M/100M/1000M Full 固定設定、MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定		
コンソール	RS-232 (RJ-45 コネクター)		
USB	USB3.0、タイプA (メス) コネクター、最大給電電流 1.0A		
通信速度	10Mbps/100Mbps/1000Mbps		
使用ケーブル	10BASE-T	UTP カテゴリー 3 以上	
	100BASE-TX	UTP カテゴリー 5 以上	
	1000BASE-T	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上	
CPU	1.6GHz 4コア		
スイッチ部 (LAN)	スイッチング方式	スタア&フォワード	
	パケットバッファ	256KByte	
	MAC アドレス登録数	4,096	
	MAC アドレス保持時間	300 秒	
LED	WAN ポート LED		
	LINK	緑	1000Mbps でリンク確立時に点灯
		橙	10/100Mbps でリンク確立時に点灯
	ACT	緑	パケット送受信時に点滅
	LAN ポート LED (10/100/1000BASE-T ポート)		
	LINK	緑	1000Mbps でリンク確立時に点灯
		橙	10/100Mbps でリンク確立時に点灯
	ACT	緑	パケット送受信時に点滅
	USB ポート LED		
	USB メモリー使用時		
	USB	緑	USB メモリー装着時に点灯
		橙	USB メモリーが認識されていない、または、書き込み / 読み出しにエラーが発生したときに点灯
	USB 型データ通信端末使用時		
	USB	緑	データ通信端末が認識されたときに点灯
	ステータス LED		
	FAULT	赤	内部電源ユニット、内部温度の異常発生時に点滅
POWER	緑	電源の供給時に点灯	
FNC1/FNC2	緑	トリガー機能にて点灯、消灯の制御が可能	
メモリー容量	メインメモリー	2GByte	
	フラッシュメモリー	4GByte	
ルーティング対象プロトコル	IPv4、IPv6		
ルーティングプロトコル	RIPv1/v2、RIPng、OSPF、OSPFv3、BGP4、BGP4+、スタティック		

サポート機能

スイッチング	ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング、スパンニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、MAC アドレスフィルタリング、BPDU ガード、BPDU フィルター、スパンニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、ポート帯域制限、ポートミラーリング、フローコントロール、パケットストームプロテクション		
	マルチキャスト		
アドレス変換/解決/管理	PIM-SM、IGMPv1/v2/v3、IGMPv1/v2/v3 プロキシ、IGMPv1/v2/v3 スヌーピング ^{※12} 、PIM-SMv6 ^{※12} 、MLDv1/v2 ^{※12} 、MLDv1/v2 スヌーピング ^{※12}		
	動的変換/静的変換		
PPP/PPPoE	PPPoE クライアント (マルチセッション、セッションキープアラブ)		
	ファイアウォール/セキュリティ		
VPN (IPsec)	ダイナミック ENAT、スタティック NAT/ENAT、ダブル NAT、サブネットベース NAT、マルチホーミング、NAT46・NAT64、DNS (リレー、キャッシュ)、IPsec/ESP/PPTP/L2TP パススルー、DNS ドメインマッチング		
	VPN (IPsec以外)		
冗長	L2TPv2、L2TPv3 ^{※15} 、SSL VPN (OpenVPN) ^{※16} 、GRE		
	VRRPv2/v3、Ping ボーリング		
VLAN	タグ VLAN (IEEE 802.1Q)、ポートベース VLAN		
QoS (クラスベース)	優先制御 (PQ/RRR/HTB/LLQ)、帯域制限、輻輳制御 (RED)、マーキング (ToS/DSCP/トラフィッククラス)		
	分類条件: ToS/DSCP/IP アドレス/IPv6 アドレス/TCP、UDP ポート番号/出力インターフェース/送信元、送信先 VLAN ID		
トンネリング	IPv4 over IPv4、IPv4 over IPv6、IPv6 over IPv6、IPv6 over IPv4		
アドレス管理	DHCP (サーバー、クライアント、リレー)、DHCPv6 (サーバー、クライアント、リレー)、DHCPv6-PD (サーバー、クライアント)、ダイナミック DNS ^{※17}		
	無線 LAN コンローラ ^{※18}		
無線 LAN コンローラ ^{※18}	電波管理、無線 AP の登録・編集・オペレーション、無線 AP 一覧表示、無線 AP の情報表示、AWC 計算履歴表示、管理対象 AP の検索、言語選択 (日本語/英語)		
	管理対象アクセスポイント ^{※18} : AT-TQ5403、AT-TQm5403、AT-TQ5403e AT-TQ1402、AT-TQm1402、AT-TQ6602 AT-TQ6702 GEN2、AT-TQm6702 GEN2、AT-TQ6702e GEN2 AT-TQ6602 GEN2、AT-TQm6602 GEN2 AT-TQ6403 GEN2、AT-TQm6403 GEN2、AT-TQ7403		
その他	AMF Plus メンバー機能、ローカル RADIUS サーバー、RADIUS クライアント、TACACS+ (Accounting/Authentication/Logging)、IEEE 802.1X 認証モード (Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X 暗号方式 (MD5/TLS/TTLs/PEAP)、MAC アドレスベース認証、Web 認証、ブリッジング、マルチプル VLAN (Port protected bridge filtering)、ポートランキング (IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、Web リダイレクト、IP ルートフィルター、ポリシーベースルーティング、ARP、プロキシ ARP、ローカルプロキシ ARP、ディレクティッドブロードキャスト転送制御、UDP ブロードキャストヘルパー、VRF-Lite、SD-WAN ロードバランス、SD-WAN リンクアグリゲーション		
	管理機能 ^{※6}		
WAN サービス	Web ベース GUI、SMTP 認証、ログ (外部メディア出力対応)、スクリプト、トリガー、USB トリガー、NETCONF/RESTCONF、NTP、Secure Shell、TFTP/Zmodem/HTTP によるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、sFlow		
	ADSL、CATV、FTTH、フレッツ・サービス (IPv4 PPPoE/IPv6 IPoE/IPv4 over IPv6)、インターネット VPN、IP-VPN、広域イーサネット、移動体データ通信サービス		
電源部	定格入力電圧	AC100-240V ^{※20}	
	入力電圧範囲	AC90-264V ^{※20}	
	定格周波数	50/60Hz	
	定格入力電流	2.5A	
	最大入力電流 (実測値)	0.36A	
	平均消費電力	11W (最大 17W)	
環境条件	平均発熱量	41kJ/h (最大 61kJ/h)	
	動作時温度	0 ~ 50°C	
	動作時湿度	5 ~ 90% (結露なきこと)	
	保管時温度	-25 ~ 70°C	
保管時湿度	5 ~ 95% (結露なきこと)		
外形寸法 (突起部含まず)	210 (W) × 220 (D) × 42.5 (H) mm		
質量	1.4kg		
パッケージ内容 ^{※10}	本体、電源ケーブル ^{※20} 、電源ケーブル抜け防止フック、ゴム足 (4 個)、USB 抜け防止器具キット (USB 抜け防止器具×1、結束バンド×2、両面テープ×4)、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報 ^{※21} 、製品保証書 (5 年間)、シリアル番号シール (2 枚)		

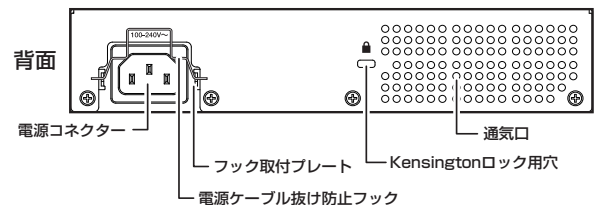
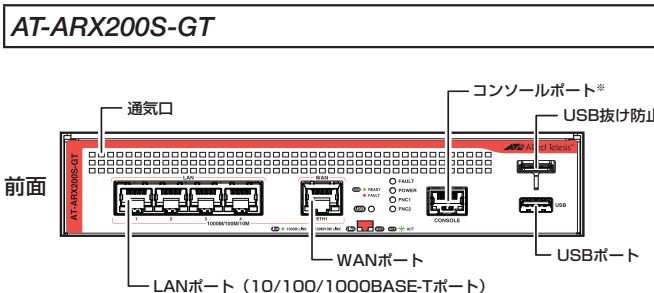
仕様

オプション (別売)		セキュリティライセンス※22 ※23
		UTM ライセンス (複数ライセンスのバンドルパック)
		AT-ARX2-UTM-01: アプリケーションコントロール、Web コントロール
		AT-ARX2-UTM-01-1Y バンドル 1 年
		AT-ARX2-UTM-01-5Y バンドル 5 年
		AT-ARX2-UTM-01-1Y 更新用※24 バンドル 1 年 更新用
		AT-RKMT-J14 19 インチラックマウントキット
		AT-RKMT-J15 19 インチラックマウントキット(トレイ)※25
		AT-BRKT-J24 壁設置ブラケット
		マグネットシート M 壁設置用磁石※26
		AT-STND-J03 スタンドキット※27
		コンソールケーブル※10
		AT-VT-Kit3 マネージメントケーブル (RJ-45 (メス) /USB)
		CentreCOM VT-Kit2 RS-232 ケーブル (RJ-45/D-Sub 9 ピン)
		AT-PWRCBL-J01L/J01R L 字型コネクタ電源ケーブル (左/右) ※28

- ※1 LAN ポートのみ。
- ※2 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含
- ※3 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含
- ※4 IEEE 802.3ad と同等
- ※5 WAN ポート、ポート 4 (WAN インターフェースとして使用時) が対象。
- ※6 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※7 Q-BRIDGE-MIB のみサポート
- ※8 10M/100M/1000M Full Duplex での接続のみサポートしています。
- ※9 任意の 1 ポートを WAN インターフェースとして使用することができます。
- ※10 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時は IP アドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブル [AT-VT-Kit3] または RS-232 ケーブル [CentreCOM VT-Kit2] をご用意ください (AT-VT-Kit3 には、別売の UTP ケーブルが必要です)。
なお、AT-VT-Kit3 の USB 使用時の対応 OS は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※11 USB 2.0 または USB 3.0 の USB メモリーをご使用ください。また、ご使用の際には、お客様の使用環境で事前に検証を行ったうえで導入してください。
- ※12 VLAN インターフェースでのみ使用可能です。
- ※13 Sandvine 社提供のデータベースの使用には、オプション (別売) のセキュリティライセンスが必要です。
- ※14 オプション (別売) のセキュリティライセンスが必要です。
- ※15 L2TPv3 は弊社 AW+ 製品および一部のクラウドサービスとの接続のみをサポートします。
- ※16 OpenVPN では、2 要素認証や AES-GCM にも対応しています。詳細についてはコマンドリファレンスをご確認ください。

- ※17 接続検証済みダイナミック DNS サービスについては、弊社動作検証ページをご参照ください。
- ※18 対応ファームウェアバージョンなど詳細はコマンドリファレンスをご参照ください。
- ※19 オプション (別売) のライセンスが必要です。
- ※20 同梱の電源ケーブルは AC100V 用です。AC200V でご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- ※21 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※22 ライセンスのサポートバージョンについてはリリースノートおよびアニュアルライセンスページをご参照ください。
- ※23 アニュアルライセンスが設定された機器が故障した場合または何らかの理由で交換する際に、機器本体の保証期間内または有償保守サポートサービス契約期間内かつライセンスの利用期限内であることを条件に、ライセンス再発行を弊社にて行います。
このとき、必要な情報を確認させていただくと共に、ライセンスの設定作業はお客様作業とします。
ライセンスの利用期限が機器本体の製品保証期間を超える場合は、有償サポートサービスへの加入をお勧めします。
- ※24 更新専用ライセンスになります。新規購入時の利用可能期間にかかわらず、利用期限付きライセンスを更新する場合は、更新専用ライセンスをご購入ください。
- ※25 AT-RKMT-J15 と AT-PWRCBL-J01L/J01R の併用はできません。
- ※26 本製品の設置には 2 枚必要です。
- ※27 設置方向 (電源コネクタの位置) によっては、L 字型コネクタ電源ケーブルが使用できない場合があります。
- ※28 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。

外観図



※ コンソール接続にはオプション (別売) の AT-VT-Kit3 または CentreCOM VT-Kit2 が必要です。

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアル
をお読みになり正しくご使用ください。

ネットワーク構築などの
ご質問やご相談は
製品の詳しい情報は
(特長、仕様、構成図、マニュアル等)

0120-860442 テレマーケティング
(月～金/9:00～17:30)
ホームページ
<http://www.allied-telesis.co.jp/>

販売店

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧

●CentreCOM、CentreNET、SwitchBlade、TELESYN、AlliedView、VCSStackロゴ、EPSRingロゴ、LoopGuardロゴ、PoE plusロゴ、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controller、SecureEnterpriseSDNロゴ、AT-VA、AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。